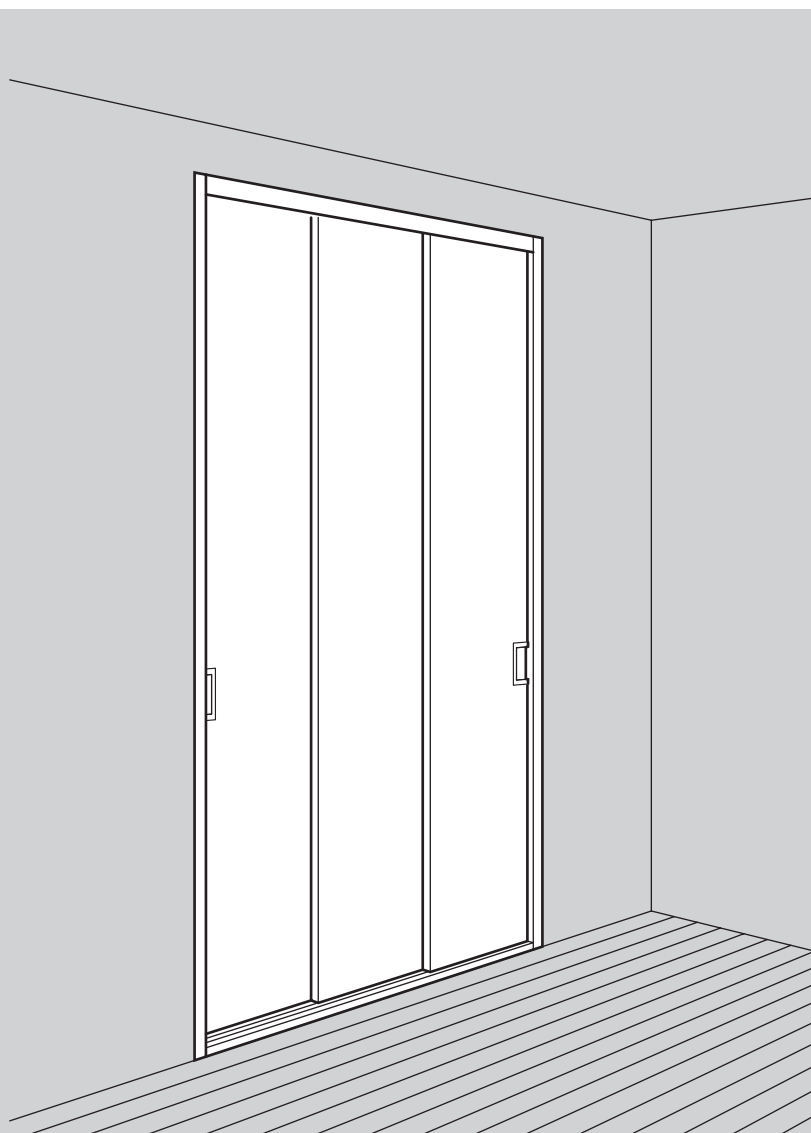


取扱説明書

クローク収納 引戸ユニット



このたびは、ダイケン製品をご採用いただきありがとうございます。

この説明書には、本製品の使いかたと使用上の注意事項を記載しています。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも利用できるように、大切に保管してください。

もくじ

1. 安全上のご注意 1
2. 使用上のお願い 2
3. 扉の開閉のしかた 3
4. お手入れのしかた 4
- 商品の保証について 4
5. こんなときは 5

「施工業者様へのお願い」

●弊社では、お施様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱説明書」を添付しております。必ず、お施様に手渡しいただきますようお願いいたします。
(取扱説明書は
<https://www.daiken.jp/qr/manual/>
よりダウンロード可能です)





1. 安全上のご注意 (必ずお守りいただきたいこと)

この説明書に書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や物的損害を防ぐためのものです。必ずお守りください。

危険の定義とシンボルマーク

この説明書では、「注意事項」を以下のような定義で使用しています。

⚠ 警告

取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠ 注意

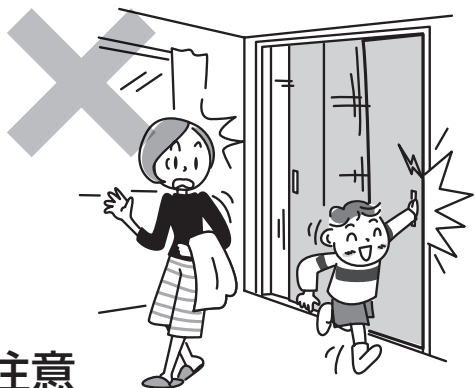
取扱を誤った場合、使用者が重傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合

⚠ 注意

●扉の開閉は、静かにゆっくり行ってください。

乱暴に開閉しますと扉の破損や、戸車の脱輪によるけがの恐れがあります。

また、扉は連動していますので、勢いよく閉めると反対側の扉が開き、けがや破損の恐れがあります。



⚠ 注意

●扉を開閉するときは、必ず引手を持って行ってください。

引手以外を持って開閉しますと、手や指をはさみ、けがをする恐れがあります。

特に、小さなお子様には十分にご注意ください。



⚠ 注意

●扉に強い衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。

扉の破損や、戸車の脱輪によるけがの恐れがあります。



⚠ 注意

●下レールの溝は、いつもきれいな状態にしておいてください。

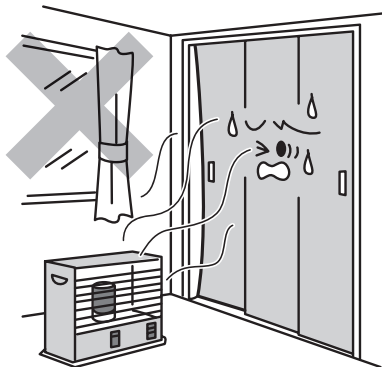
ゴミやホコリがつまっていますと、戸車の脱輪によるけがや、扉の作動不良をおこす恐れがあります。



⚠ 注意

- ストープなどの熱源を、扉に近づけないでください。

扉が反ったり、表面がゆがんだりする恐れがあります。



⚠ 注意

- この製品の分解や改造はしないでください。

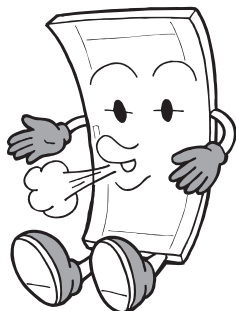
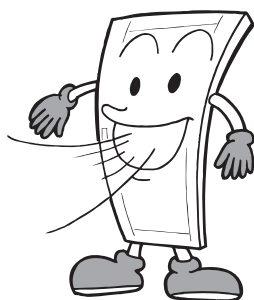
製品強度が失われ、けがや破損の原因になります。



2. 使用上のお願い

木質収納扉の反りについて

木材を原料とする木質材料(合板、パーティクルボード、ミディアムデンシティファイバーボードなど)を加工して作られた収納扉は、空気中の水分を吸収したり放出したりすることにより、伸縮する特性を有しています。この空気中の水分の吸収・放出は、収納扉周辺の温度、湿度などの環境条件の変化に応じて発生するものであり、自然現象といえます。特に、収納扉の室内側と収納庫側の環境条件が大きく異なる場合、「反り」という現象が発生することがあります。



「反り」の発生をできるだけ抑える方法について

ご使用の環境や設置場所によって「反り」が発生する場合があります。「反り」の発生をできるだけ抑える方法として、次のことにご注意ください。

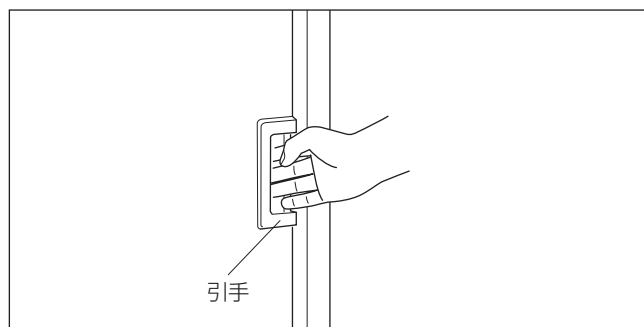
1. エアコン、暖房器具などをお使いになる場合は、収納扉に直接熱風、熱気が当たらないようにしてください。
2. 夏場の冷房、梅雨時の除湿、冬場の暖房などにより、室内側と収納庫側の環境条件の差を極端に大きくしないでください。
3. 収納扉に直射日光が当たる場合は、窓辺にカーテン、スタレなどを設けて日光を遮ってください。

発生した「反り」は、室内側と収納庫側の環境条件を近づけることによって、小さくなる場合があります。



3. 扉の開閉のしかた

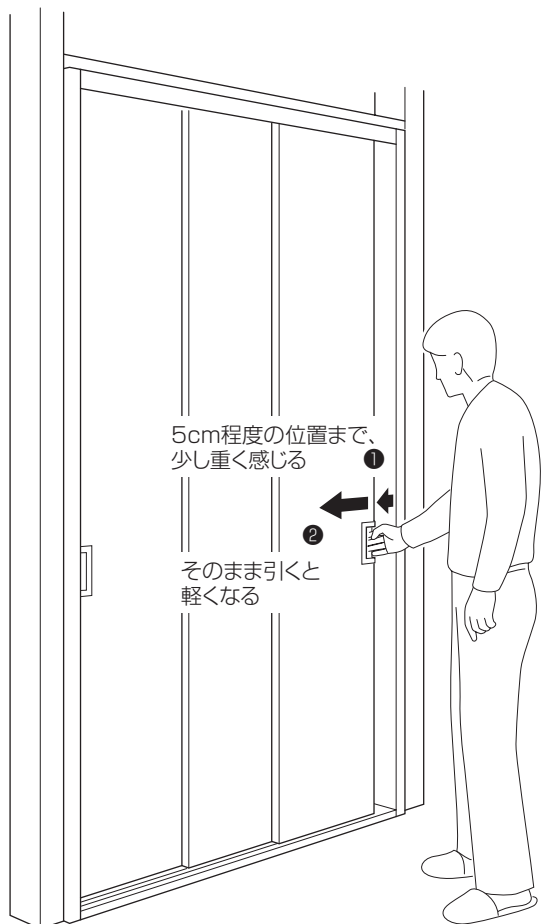
扉を開閉するときは、必ず引手を持って、静かにゆっくり行ってください。扉は連動して動きます。



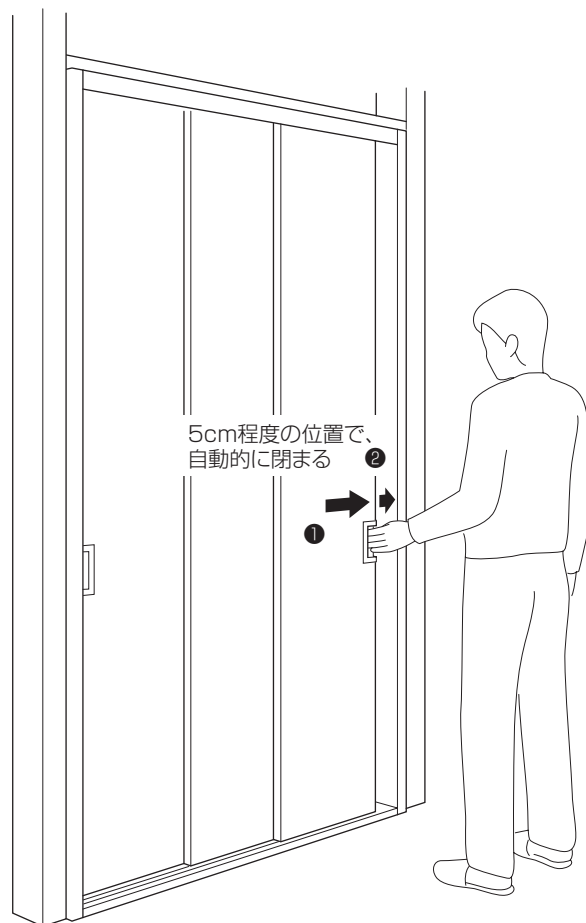
引手

クローザー機構について

開けるとき



閉めるとき





4. お手入れのしかた

下レールの溝のお手入れ

掃除機でゴミやホコリを吸いとってください。



⚠ 注意

●下レールの溝は、いつもきれいな状態にしておいてください。

ゴミやホコリががつかまっていますと、戸車の脱輪によるけがや、扉の作動不良をおこす恐れがあります。

扉・枠のお手入れ

- 日常のお手入れは、乾拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、うすめた中性洗剤につけた雑巾をかたく絞って拭いた後、乾拭きしてください。



◆ 汚れを落とすときのご注意

アルコールやシンナー、ベンジンなどを使用しないでください。
表面のツヤが無くなったり、変色する恐れがあります。

製品の保証について

製品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品

クローク収納

■保証事項

通常的环境下で、弊社の施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態（前提条件）で、弊社の責任に起因する製品不具合（保証期間参照）を無料で修理します。尚、本内容は日本国内においてのみ有効です。

■保証期間

製品施工完了後2年とさせていただきます。

弊社製品の引渡完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間経過後の修理については有料となります。

■製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。

- ①建物の設計・施工に起因する不具合
- ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合
- ③自然現象・周辺環境等（※1）の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れ又はその他の不具合
- ④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合
- ⑤極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合
- ⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合
- ⑦入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する不具合
- ⑧取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、磨耗、破損、変形などによる不具合
- ⑨経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変褪色、汚れ、さび、かび、劣化磨耗などの不具合
- ⑩用途外に使用された場合の故障および損害（例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等）
- ⑪犬・猫・鳥・鼠などの小動物の害に起因する不具合やキクイムシなどの虫害に起因する不具合
- ⑫仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合
- ⑬保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合
- ⑭製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する場合
- ⑮離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費
- ⑯その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合

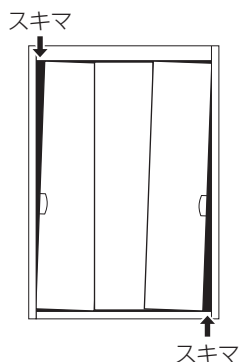
※1：火災・地震・水害・落雷などの天災地変や、公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境



5. こんなときは…

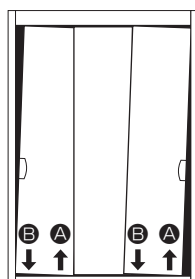
症状

- ① 扉を閉めたとき、縦枠の上または下と扉の間にスキマができる。

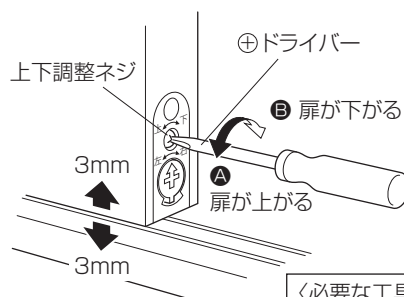


処置

戸車の上下調整ネジを、下図の要領で調整してください。



- A 扉を上げる
B 扉を下げる

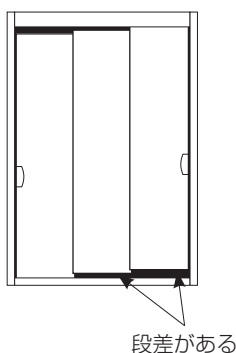


〈必要な工具〉
プラスドライバー
(2番)

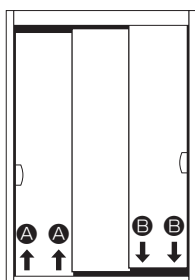
◆ 調整時のご注意

調整には、必ず手回しドライバーをご使用ください。
電動ドライバーを使用しますと、破損または故障の原因になります。

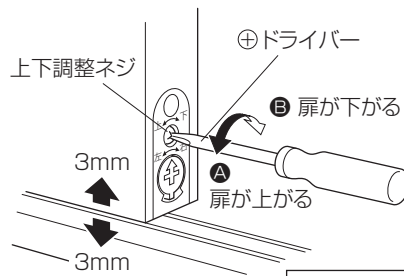
- ② 扉に段差がある。



戸車の上下調整ネジを、下図の要領で調整してください。

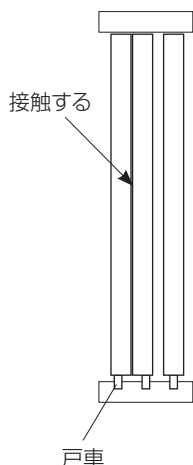


- A 扉を上げる
B 扉を下げる

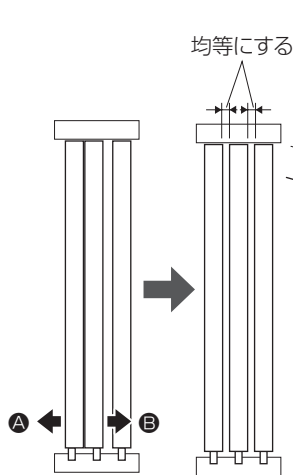


〈必要な工具〉
プラスドライバー
(2番)

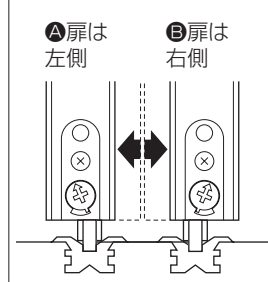
- ③ 扉どうしが接触する。



戸車の左右調整ネジを、下図の要領で調整してください。

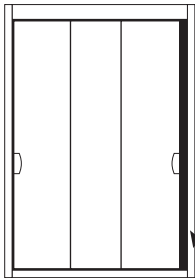


〈必要な工具〉
プラスドライバー
(2番)



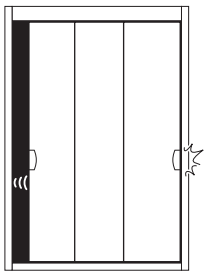
症状

- ④ 扉を閉めたとき、きっちり閉まらない。



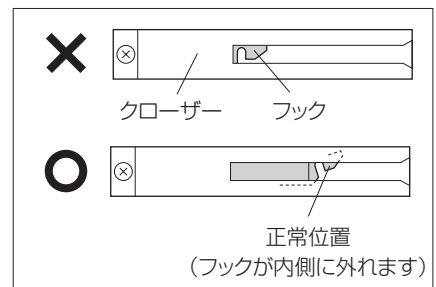
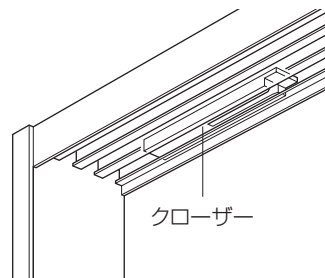
5mm程度の
スキマができる。

- ⑤ 扉を閉めると逆の扉が開く。

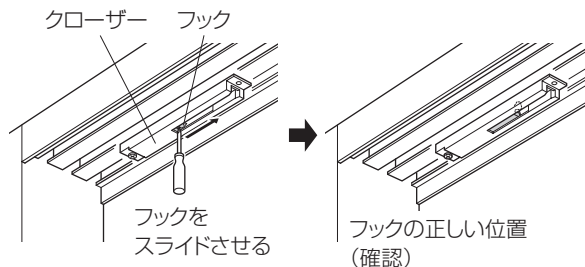


処置

1. 下レールにゴミが詰まっていないか確認してください。ゴミがあるときは掃除してください。
2. 戸車が脱輪していないか確認してください。脱輪しているときは、扉をレールに戻してください。
3. 上レールに内蔵されたクローザーのフックが、下図の状態になっていないか確認してください。下図の状態になっていない場合、以下の要領で調整してください。



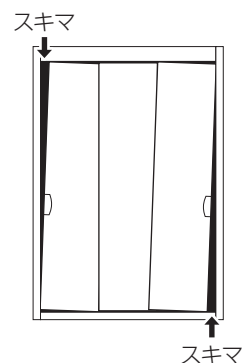
〈調整方法〉



扉を閉めると、自動的に扉を引き込むことを確認してください。

〈再発の防止方法〉

扉が傾いている可能性があるため、前ページの「①扉を閉めたとき、縦枠の上または下と扉の間にスキマができる。」の処置を行ってください。



■定期的な点検項目

※製品の長期間の使用に伴い、部品等が劣化（経年劣化）を生じ安全上支障が出るおそれがあります。
経年劣化による重大事故を防止し、製品を長く安全にご使用いただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますよう、お願いします。

点検部位	点検項目	兆候有無	経年劣化に伴う、具体的な事象
本体	・引戸の開閉がしにくい（扉と扉、扉が枠にあたる）。	有・無	・戸車、レールの変形や破損。 ・扉のガタツキ、脱落。
上部ガイド	・上部ガイドがしっかりレールにはまっているか。	有・無	・扉のガタツキ、脱落。
下車	・下車は、しっかりレールにはまっているか。 ・下車の動きはスムーズか。	有・無	・扉のガタツキ、脱落。

ユーザー登録サービス

製品を末永く安全にご使用していただくために、ユーザー登録をお願いいたします。
ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です！！

登録はこちらから
<https://www.daiken.jp/qr/user/>



ユーザー登録いただいた方は、次の特典が受けられます

特典 パーツショップ製品10%割引
ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ取扱製品を通常価格の10%割引でご購入いただけます。

お問い合わせ窓口について ●製品に関するお取扱い、補修、工事などのご相談は、組立て・設置業者、工務店へ。

製品に関するお問い合わせ

DAIKENお客様センター

☎ 0120-787-505

(フリーダイヤル)

●受付時間…平日9:00～17:00

(土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています)

<https://www.daiken.jp/qr/form01/>

メールで
写真も
送ることが
できます。



修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ

部品のネット販売サイトです。

※購入に際しては登録が必要です。

<https://www.daiken.jp/qr/service/>

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶

▶▶▶▶ DAIKENパーツショップ



ご相談窓口における
個人情報のお取扱い

大建工業株式会社および大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。
(大建工業株式会社プライバシーポリシー) に関しましては、当社ホームページに掲載しております。) なお、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただくためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。